

ペットケアアドバイザー学

1年 前期 必修 40時間制

講師 藤田

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	1年生 全コース
学習目標	動物総合学科として、動物看護分野での基礎知識を身につけ専門科講義へのステップとする。また専門で学ばずとも動物と関わっていく中で必要になる知識を習得する最終的に『ペットケアアドバイザー（NAVA）』の資格取得を目指す。
学 び の キーワード	骨、消化器、循環器、呼吸器、泌尿器、生殖器、内分泌、ワクチン、寄生虫、日常ケア、食べてはいけないもの
準備学習及び復習の内容・履修条件	対象となる教科書を事前に読んでおくこと 高校での生物（細胞）の復習はしておくこと
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を1回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
教員実務歴	ペットケアアドバイザー（NAVA）
授業回数	
1回（3コマ）	動物の栄養 栄養学 概論、炭水化物（性質 はたらき）
2回（3コマ）	動物の栄養 脂質（性質 はたらき）タンパク質（性質）
3回（3コマ）	動物の栄養 タンパク質②、ビタミン・ミネラル（性質）
4回（3コマ）	動物の栄養 ビタミン・ミネラル（はたらき）、カロリー計算
5回（3コマ）	動物の健康 日常ケア 眼・耳・爪
6回（3コマ）	動物の健康 日常ケア 皮膚・歯・全身チェック
7回（3コマ）	動物の健康 バイタルサイン
8回（3コマ）	動物の健康 応急処置
9回（3コマ）	動物の健康 外傷の応急処置
10回（3コマ）	衛生管理 感染症について
11回（3コマ）	衛生管理 滅菌法と消毒法
12回（3コマ）	衛生管理 消毒薬
13回（4コマ）	模擬試験 解説